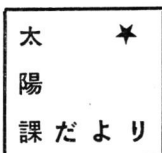


観測部月報

東亞天文協會

太陽



2月は冬にしては天候がよい方であつた。1日の欠測もなかつたことは幸ひであつた。

太陽面の活動は相變らず激しい。正村氏によれば肉眼に見えたものは少くとも5群はあつた。

中旬、南半球の低緯度に多数の黒點が連り、群の決定について観測者を悩ませた。

12日頃に北半球東邊に現はれた小黑點よりなる1群は17日に中央子午線を通過し24日には西沒してゐたが、同じ24日にこれと殆んど同緯度の西邊に別の群が発生したため、新群の區別に迷はされたりした。

概して、北半球よりも南半球に於て太陽面は活潑であつた。

スケッチは本田氏より22日分、坂上氏より3日分、沓掛氏の緯度報告、正村、沓掛、浅居の諸氏の肉眼報告等、例月通り。

次頁の脚註に書いたやうに機械の變動がかなりあつた。伊達氏から撮影装置の寫眞を送れたから右に掲げる。

この寫眞儀のデ1タは、

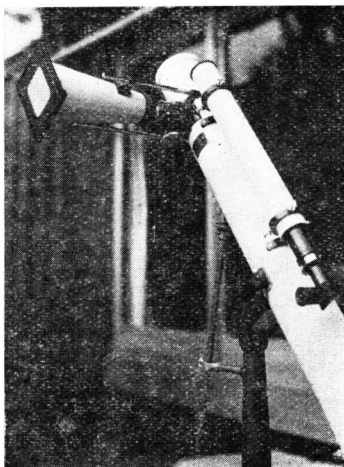
8種反射經緯儀(凹鏡の銀なし)F11(F. L. 890mm).

アイピリスは日本光學製ケルナ1 18mm. 像は約

68mm. フィルタはクロス(G2(濃綠)とY3(黃).

シャッター約 $\frac{1}{100}$ 秒、乾板はフジ・プロセス、フア

インダ1は36mm屈折40倍。



梅雨期をひかへ、臺灣・朝鮮・滿洲國方面に太陽觀測者の現はれんことが切望される。(P)

太陽課 黒點相對數報告 (1938年2月)

觀測者(觀測地)	田村	正三(函館市宮前町)	菊池	芳雄(岩手縣水澤町)	御供	印孝(東京市立一中)	森久保	茂(東京慈惠醫大)	水谷	俊海	堀田	泰生(橫濱市東寺尾)	淺居	正雄(橫濱市神戶上)	大石	辰次(靜岡縣吉永村)	香掛	七二(長野縣青木村)	正村	一忠(岐阜市溝旗町)	木邊	成麿(滋賀縣中里村)	川上	英(大阪明星商業)	三宅	和夫(大阪府豐中市)	改發	香塲(神戸市關守町)	伊達英太郎(兵庫縣雲雀丘)	本田	實(廣島縣瀬戶村)	津留	繁雄(熊本市本莊町)	坂上	務(鹿児島市山下)			
鏡徑mm	102	32	50	36	150	50	76	75	25	102	55	58	38	58	70	50	50	50	50	32	50	58																
倍率	40	50	59	40	68	88	56	60	48	75	64	60	50	50	50	32	50	64																				
1	97	61	110	91	113	曇	缺	96	37	曇	曇	曇	(缺)	缺	公	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪
2	130	53	63	65	缺	缺	75	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
3	155	曇	74	77	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
4	雨	曇	81	77	雨	105	缺	76	79	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
5	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
6	106	48	79	50	缺	76	79	93	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
7	91	52	67	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
8	曇	62	80	131	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
9	138	75	67	病	130	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
10	曇	79	旅	197	168	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
11	169	91	々	213	171	133	缺	92	161	96	202	202	測	114	162	98	々	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
12	曇	109	曇	198	185	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
13	曇	曇	116	218	263	168	185	101	175	131	183	180	180	87	202	休	缺	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
14	156	132	雨	缺	雨	雨	172	曇	雪	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨
15	199	144	155	224	272	261	146	159	142	216	104	175	186	160	171	197	113	缺	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
16	雨	曇	150	214	缺	283	185	210	曇	226	曇	曇	曇	243	雨	113	缺	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
17	182	124	147	152	253	246	105	缺	雪	雪	雨	雨	雨	雨	雨	嵐	嵐	嵐	嵐	嵐	嵐	嵐	嵐	嵐	嵐	嵐	嵐	嵐	嵐	嵐	嵐	嵐	嵐	嵐	嵐	嵐	嵐	嵐
18	110	124	129	缺	225	233	139	176	130	曇	145	194	183	137	139	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
19	154	107	121	179	163	100	108	雪	曇	117	183	117	183	109	112	休	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
20	81	97	100	曇	缺	183	118	99	61	90	98	122	112	95	56	々	々	々	々	々	々	々	々	々	々	々	々	々	々	々	々	々	々	々	々	々	々	々
21	70	96	93	々	缺	曇	101	73	101	曇	88	72	72	76	90	33	87	87	87	87	87	87	87	87	87	87	87	87	87	87	87	87	87	87	87	87	87	
22	57	曇	95	77	150	84	100	73	119	59	曇	缺	缺	6	76	47	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪
23	70	63	93	忙	缺	曇	100	49	95	86	曇	50	曇	67	79	26	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	
24	59	67	114	々	112	100	曇	76	97	雨	曇	曇	曇	82	89	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
25	68	59	81	77	61	82	曇	59	97	曇	曇	曇	曇	66	53	47	89	89	89	89	89	89	89	89	89	89	89	89	89	89	89	89	89	89	89	89	89	
26	81	62	93	忙	148	68	65	82	58	90	81	旅	112	75	91	58	81	81	81	81	81	81	81	81	81	81	81	81	81	81	81	81	81	81	81	81	81	81
27	94	63	86	71	119	95	73	65	62	83	88	76	76	65	75	休	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
28	62	57	116	96	136	81	90	83	50	缺	73	90	93	83	97	72	62	62	62	62	62	62	62	62	62	62	62	62	62	62	62	62	62	62	62	62	62	62
日數	21	23	24	11	16	17	21	18	18	16	17	16	9	19	24	15	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	
平均	111	82	100	112	174	161	104	120	74	115	90	141	—	88	108	86	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

☑坂上氏14—28日は病氣入院中のため35mm53倍屈折機を用ふ。伊達氏は8種鏡を寫眞儀に改裝のため2月1日以後フアイングルの36mm40倍屈折機を用ふ。川上氏は11種鏡を76mmに絞る。御供氏4日と16日は投影法なり(他は直視)。森久保氏は2月1日より東京慈恵會醫科大學(東京市芝區愛宕町)にて7種反射鏡50倍を使用されることとなつた。

☑水谷俊海氏(横濱市?)の御参加を歓迎いたします。機械は58mm屈折經緯儀50倍、直視法と投影法の併用。